

1歳6か月児歯科健康診査カルテ記入例

歯の汚れ		a. きれい		b. 少ない		c. 多い			
		右		左		歯肉・粘膜の異常		1. なし 2. あり 部位所見	
E D C B A		A B C D E		E D C B A		A B C D E		その他の要指導	
E D C B A		A B C D E		A B C D E		A B C D E		1. 指しゃぶり 2. かみ合わせ (よい・経過観察) 3. その他 (ほ乳ビンの長期使用)	
むし歯罹患型		O ₁ ・O ₂ ・A・B・C		特記事項					
現在歯		16本							
むし歯		なし・あり (2本)							

<記入例>

◆**歯の汚れ**...上顎両側の乳中切歯および乳側切歯(計4歯)唇面の歯垢の付着状態について、次の基準により判定する。

- ・a. きれい → これらの歯面にほとんど歯垢を認めない状態。
- ・c. 多い → 歯面の半分以上に歯垢のある状態。
- ・b. 少ない → 上のいずれとも決められない状態。

◆**歯の状態**

- ・健全歯は「/」、処置歯は「○」、むし歯(未処置歯)は「C」と枠内に記入する。
- ・サホライド(フッ化ジアンミン銀)塗布の部位は「サ」と記入し、未処置歯とする。
- ・シーラント(予防填塞)の部位は「シ」と記入し、健全歯とする。
- ・むし歯は、未処置歯(C、サ)、処置歯(○)の合計本数を記入する。

◆**むし歯罹患型**

- ・「O₁型」→むし歯がなく、かつ口腔環境もよいと認められるもの。つまり、歯の汚れの程度も「きれい」又は「少ない」で、甘味嗜好の傾向も強くなく、間食習慣の良好なもの。
- ・「O₂型」→むし歯はないが、口腔環境が良好でなく、近い将来においてむし歯罹患が予測されるもの。
- ・「A型」→上顎前歯部のみ、または臼歯部のみむし歯のあるもの。
- ・「B型」→臼歯部及び上顎前歯部にむし歯のあるもの。
- ・「C型」→臼歯部及び前歯部すべてにむし歯のあるもの。なお、下顎前歯部のみむし歯を認める場合もこれに含める。

◆**歯肉・粘膜の異常**

- ・「なし」、「あり」に○をつける。
- ・「あり」の場合は**部位および所見**を記入する。(プラーク性歯肉炎、口角びらん 等)

◆**その他の要指導**

- ・指しゃぶりのあるものは○をつける。
- ・その他は、その他**特に指導した項目**を記入する。(例:癒合歯、先天的欠如歯、エナメル質形成不全、寝ながら授乳、ほ乳ビンの長期使用、甘味嗜好の傾向 等)